

職員の給与等に関する報告
参 考 資 料

令 和 2 年

職 員 給 与 実 態 調 査

高 知 県 人 事 委 員 会

目 次

I 調査要綱	1
II 調査結果の概要	2
1 職員数等	2
(1) 概 要	2
(2) 給料表別、部局別職員構成	3
(3) 給料表別平均経験年数	3
(4) 給料表別経験年数階層別職員構成	4
(5) 平均年齢及び年齢階層別職員構成	6
(6) 給料表別学歴別の職員構成	10
(7) 性別職員構成	13
2 給 与	13
(1) 基 本 給	13
ア 給 料	14
イ 扶養手当	15
ウ 地域手当	15
(2) その他の手当	16

令和2年 職員給与実態調査

I 調査要綱

1 調査の目的

この調査は、地方公務員法（昭和25年法律第261号）第8条第1項の規定により、職員の給与の実態を把握し、職員の給与制度の研究について必要な基礎資料を得ることを目的とした。

2 調査の対象と時期

この調査は、令和2年4月1日現在における職員の給与に関する条例（昭和29年高知県条例第34号）、公立学校職員の給与に関する条例（昭和29年高知県条例第37号）又は警察職員の給与に関する条例（昭和29年高知県条例第15号）の適用を受ける職員（臨時職員及び非常勤職員を除く。）を対象とした。

なお、本調査書には掲載していないが、技能職員、企業職員、再任用職員（再任用短時間勤務職員を除く。）、任期付職員及び任期付研究員についても調査を行った。

3 調査の方法

全職員について、人事統計マスターファイルにより行った。

- (1) 学歴----- 当該職員の給与決定上の学歴とし、大学卒、短大卒、高校卒及び中学卒の4区分とした。
- (2) 経験年数----- 職員が職員として同種の職務に在職した年数（職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則（昭和32年高知県人事委員会規則第7号）の規定によりその年数に換算された年数を含む。）とした。

II 調査結果の概要

1 職員数等

(1) 概要

令和2年4月1日現在における職員の総数は、12,237人で前年に比べて36人（0.3%）減少している。これを給料表別に見ると、第1表のとおりである。

給料表別の職員数の推移は、第2表のとおりである。

第1表 給料表別職員数の対前年比較

(単位：人)

給料表 年月	行政職	研究職	医療職 (1)	医療職 (2)	医療職 (3)	小・中 学校等 教育職	高 等 学校等 教育職	警察官	全給料表
令2.4(A)	4,019	199	20	116	19	4,124	2,140	1,600	12,237
平31.4(B)	4,021	203	20	121	20	4,170	2,120	1,598	12,273
増減 (A)-(B)	△ 2	△ 4	0	△ 5	△ 1	△ 46	20	2	△ 36

第2表 給料表別職員数の推移

(単位：人)

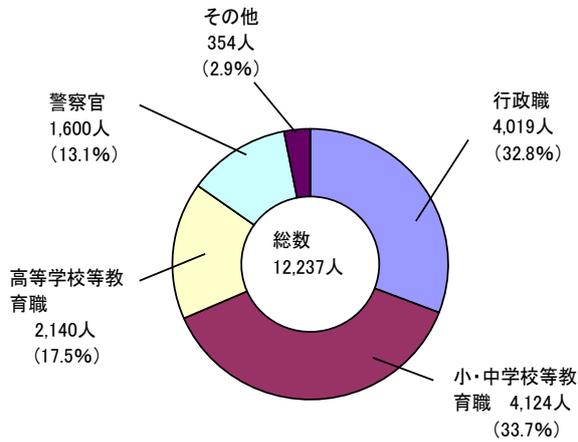
給料表・ 区分 年月	行政職		小・中学校等教育職		高等学校等教育職		警察官		その他		全給料表	
	職員数	指数	職員数	指数	職員数	指数	職員数	指数	職員数	指数	職員数	指数
平28.4	4,005	100.0	4,428	100.0	2,127	100.0	1,600	100.0	366	100.0	12,526	100.0
平29.4	3,985	99.5	4,308	97.3	2,121	99.7	1,606	100.4	372	101.6	12,392	98.9
平30.4	4,017	100.3	4,238	95.7	2,110	99.2	1,607	100.4	370	101.1	12,342	98.5
平31.4	4,021	100.4	4,170	94.2	2,120	99.7	1,598	99.9	364	99.5	12,273	98.0
令2.4	4,019	100.3	4,124	93.1	2,140	100.6	1,600	100.0	354	96.7	12,237	97.7

(注) 指数は、平28.4=100とした数字（以下同じ。）

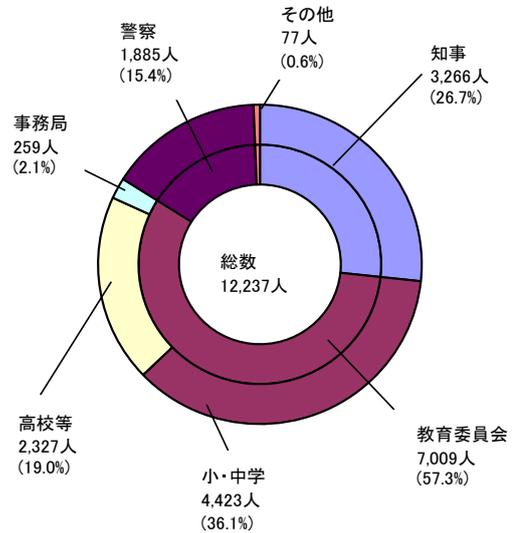
(2) 給料表別、部局別職員構成

給料表別、部局別の職員構成は、第1図及び第2図のとおりである。

第1図 給料表別職員構成



第2図 部局別職員構成



(注) 構成比は、四捨五入のため、合計しても100にならない場合がある(以下同じ。)

(3) 給料表別平均経験年数

職員の平均経験年数は、20年7月で、前年に比べて5月減少している。

これを給料表別に見ると、第3表のとおりである。

第3表 給料表別平均経験年数及び対前年増減年数

(単位：年・月)

給料表	行政職	研究職	医療職 (1)	医療職 (2)	医療職 (3)	小・中学校等教育職	高等学校等教育職	警察官	全給料表
令2.4(A)	20.08	19.04	19.09	20.03	22.11	20.10	22.08	16.11	20.07
平31.4(B)	21.00	19.08	17.06	19.10	22.09	21.10	22.11	16.10	21.00
増減 (A)-(B)	△ 0.04	△ 0.04	2.03	0.05	0.02	△ 1.00	△ 0.03	0.01	△ 0.05

(4) 給料表別経験年数階層別職員構成

経験年数の階層別職員構成は、第4表及び第3図のとおりである。

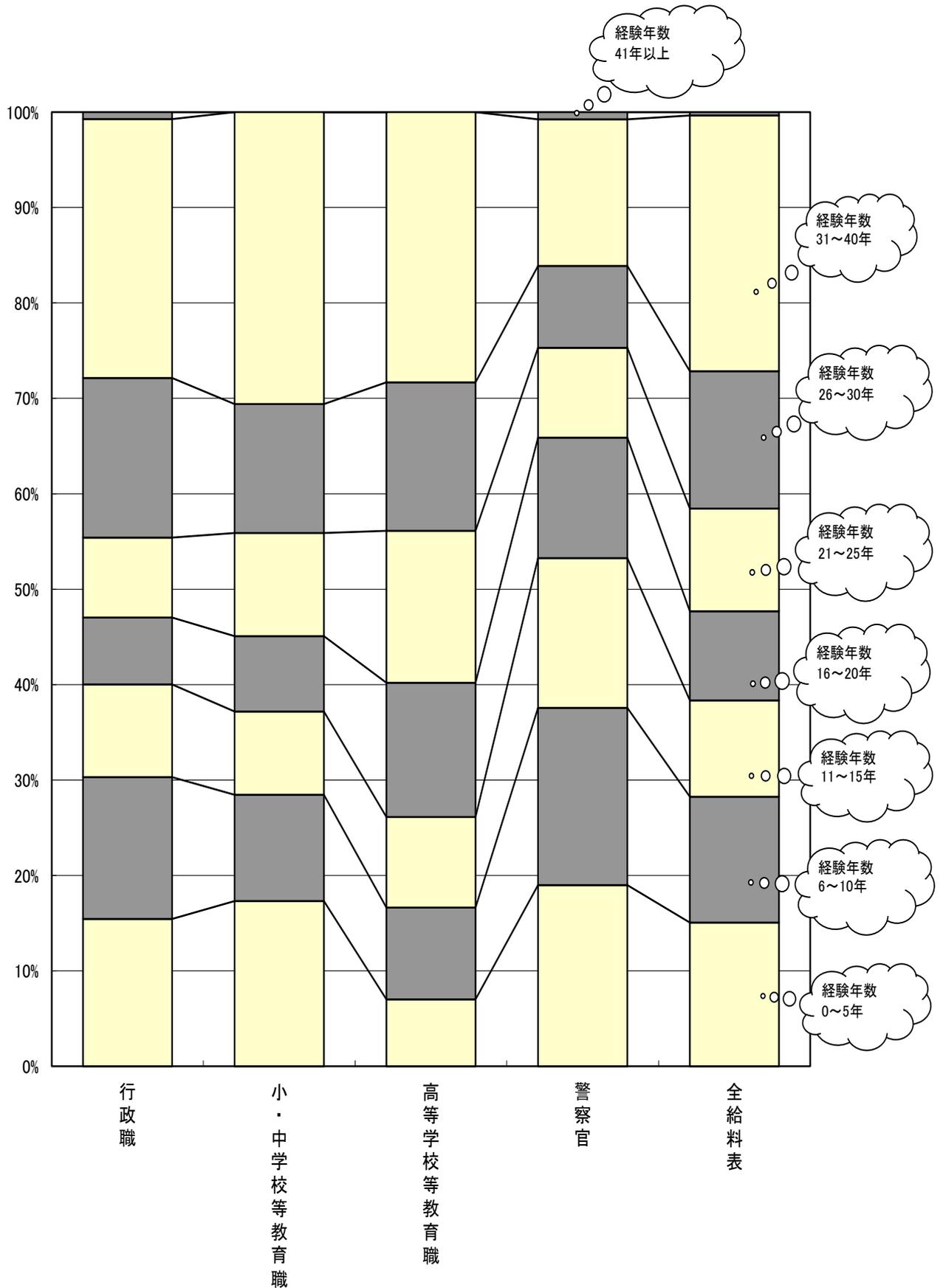
第4表 給料表別、経験年数階層別職員数及び構成比

(単位：人、%)

給料表・ 区分 経験 年数階層	行政職		研究職		医療職 (1)		医療職 (2)		医療職 (3)	
	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
0 ～ 5	621	15.5	34	17.1	5	25.0	15	12.9	-	-
6 ～ 10	597	14.9	34	17.1	3	15.0	15	12.9	1	5.3
11 ～ 15	390	9.7	19	9.5	-	-	11	9.5	3	15.8
16 ～ 20	282	7.0	12	6.0	1	5.0	15	12.9	6	31.6
21 ～ 25	337	8.4	18	9.0	3	15.0	15	12.9	3	15.8
26 ～ 30	672	16.7	39	19.6	2	10.0	21	18.1	1	5.3
31 ～ 40	1,091	27.1	43	21.6	5	25.0	24	20.7	5	26.3
41 以上	29	0.7	-	-	1	5.0	-	-	-	-
計	4,019	100.0	199	100.0	20	100.0	116	100.0	19	100.0

給料表・ 区分 経験 年数階層	小・中学校等教育職		高等学校等教育職		警察官		全給料表	
	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
0 ～ 5	714	17.3	150	7.0	304	19.0	1,843	15.1
6 ～ 10	460	11.2	206	9.6	297	18.6	1,613	13.2
11 ～ 15	360	8.7	203	9.5	251	15.7	1,237	10.1
16 ～ 20	325	7.9	301	14.1	202	12.6	1,144	9.3
21 ～ 25	446	10.8	341	15.9	151	9.4	1,314	10.7
26 ～ 30	557	13.5	333	15.6	137	8.6	1,762	14.4
31 ～ 40	1,262	30.6	606	28.3	246	15.4	3,282	26.8
41 以上	-	-	-	-	12	0.8	42	0.3
計	4,124	100.0	2,140	100.0	1,600	100.0	12,237	100.0

第3図 給料表別、経験年数階層別構成比



(5) 平均年齢及び年齢階層別職員構成

職員の平均年齢は、42歳7月で、前年に比べて6月低くなっている。

これを給料表別に見ると、第5表のとおりである。

第5表 給料表別平均年齢の対前年比較

(単位：歳・月)

給料表 年月	行政職	研究職	医療職 (1)	医療職 (2)	医療職 (3)	小・中 学校等 教育職	高 等 学校等 教育職	警察官	全給料表
令2.4(A)	42.02	42.05	44.04	43.02	46.00	43.05	45.05	37.10	42.07
平31.4(B)	42.06	42.09	42.00	42.08	45.09	44.05	45.07	37.08	43.01
増減 (A)-(B)	△ 0.04	△ 0.04	2.04	0.06	0.03	△ 1.00	△ 0.02	0.02	△ 0.06

第6表 給料表別平均年齢の推移

(単位：歳・月)

給料表 年月	行政職	小・中学校等 教育職	高等学校等 教育職	警察官	全給料表
平28.4	43.01	46.07	45.08	38.04	44.02
平29.4	43.00	46.01	45.08	38.00	43.11
平30.4	42.09	45.02	45.08	37.11	43.06
平31.4	42.06	44.05	45.07	37.08	43.01
令2.4	42.02	43.05	45.05	37.10	42.07

年齢階層別の職員構成は、第7表及び第5図のとおりで、全給料表では51歳から55歳までの階層が最も多く(16.1%)、次いで56歳から59歳まで(15.9%)、46歳から50歳まで(13.9%)の順となっている。

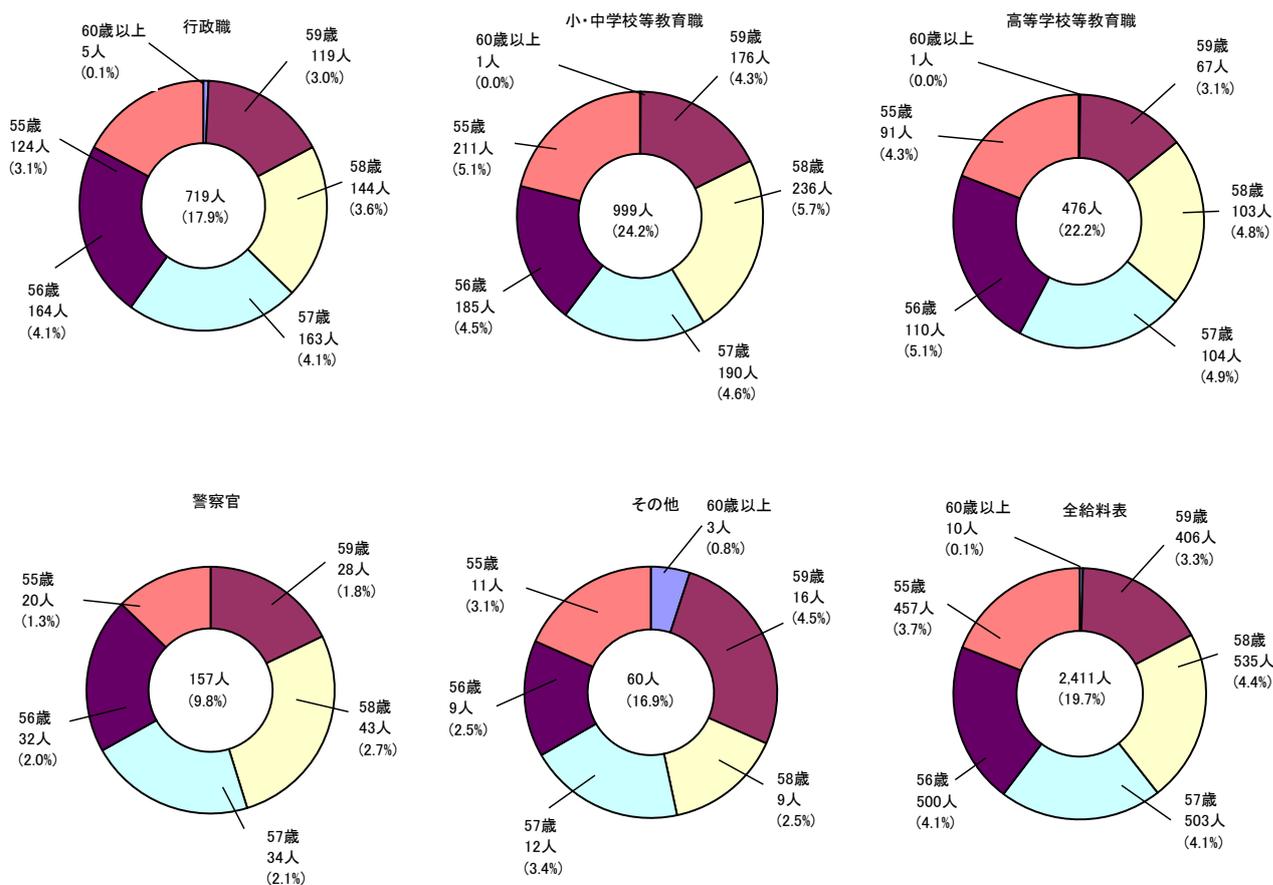
給料表別に年齢階層別の構成比を見ると、30歳以下の層では警察官が最も高く31.4%を占め、次いで医療職(1)(30.0%)、行政職(23.6%)の順となっており、31歳から40歳までの層では医療職(3)(31.6%)、警察官(30.4%)、医療職(2)(24.1%)、41歳から50歳までの層では、医療職(3)(36.8%)、医療職(2)(36.2%)、高等学校等教育職(33.9%)の順となっている。

また、51歳以上の層では、医療職(1)が最も高く40.0%を占めている。

次に55歳以上の職員について見ると、全職員12,237人の19.7%に当たる2,411人が55歳以上の職員で、前年に比べて22人減少している。

55歳以上の職員を給料表別年齢別に見ると、第4図のとおりである。

第4図 55歳以上の職員の給料表別年齢別職員構成



(注) 括弧書きは、それぞれ給料表別職員数に対する構成比を示す。

第7表 給料表別、年齢階層別職員数及び構成比

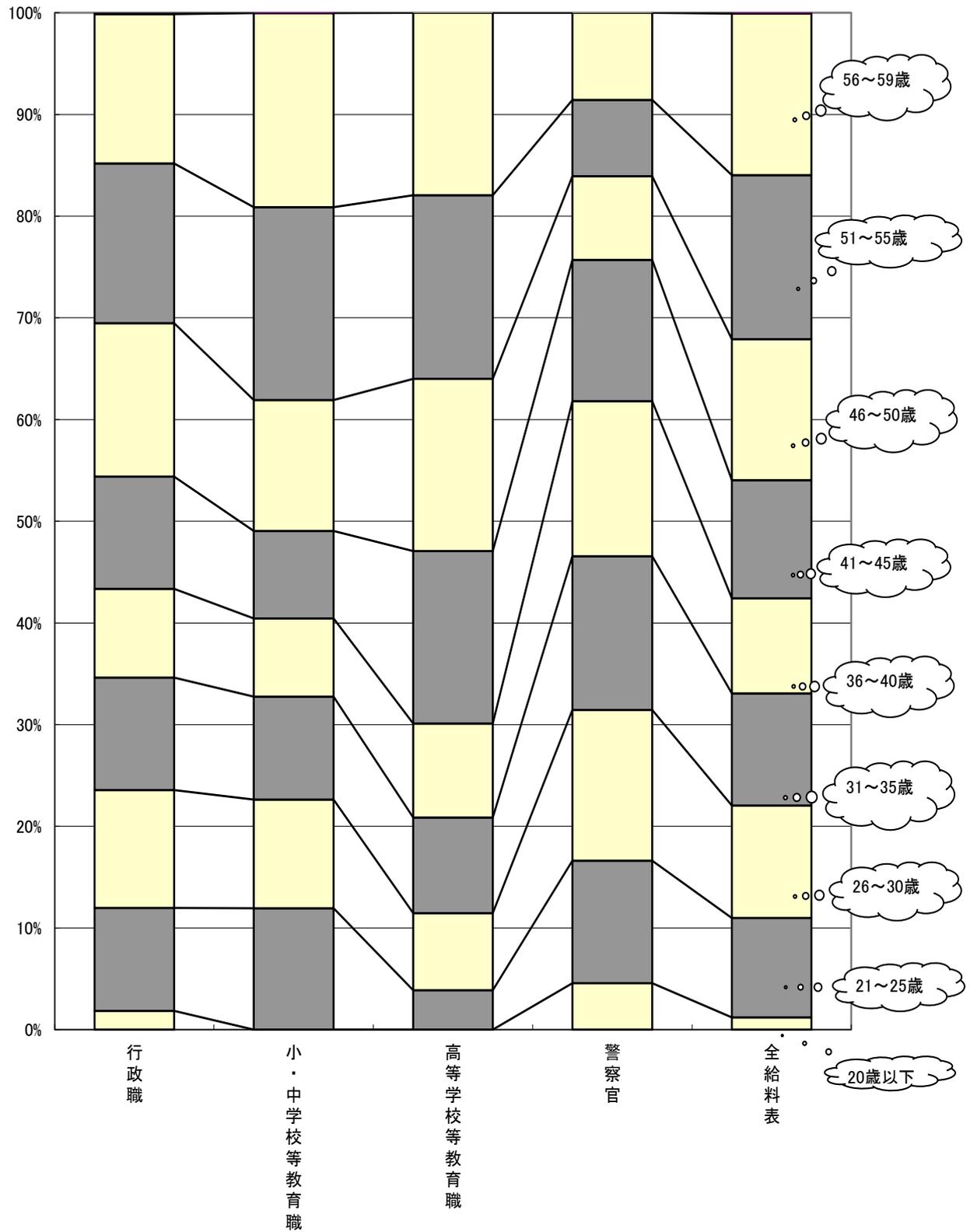
(単位：人、%)

給料表・ 区分 年齢階層	行政職		研究職		医療職(1)		医療職(2)		医療職(3)	
	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
20 以下	74	1.8	-	-	-	-	-	-	-	-
21 ~ 25	407	10.1	12	6.0	4	20.0	7	6.0	-	-
26 ~ 30	466	11.6	32	16.1	2	10.0	11	9.5	-	-
31 ~ 35	444	11.0	31	15.6	1	5.0	14	12.1	1	5.3
36 ~ 40	351	8.7	13	6.5	2	10.0	14	12.1	5	26.3
41 ~ 45	444	11.0	14	7.0	-	-	16	13.8	6	31.6
46 ~ 50	606	15.1	36	18.1	3	15.0	26	22.4	1	5.3
51 ~ 55	632	15.7	33	16.6	2	10.0	16	13.8	3	15.8
56 ~ 59	590	14.7	28	14.1	3	15.0	12	10.3	3	15.8
60 以上	5	0.1	-	-	3	15.0	-	-	-	-
計	4,019	100.0	199	100.0	20	100.0	116	100.0	19	100.0

給料表・ 区分 年齢階層	小・中学校等教育職		高等学校等教育職		警察官		全給料表	
	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比	職員数	構成比
20 以下	-	-	-	-	73	4.6	147	1.2
21 ~ 25	492	11.9	83	3.9	193	12.1	1,198	9.8
26 ~ 30	441	10.7	162	7.6	237	14.8	1,351	11.0
31 ~ 35	417	10.1	201	9.4	242	15.1	1,351	11.0
36 ~ 40	318	7.7	198	9.3	244	15.3	1,145	9.4
41 ~ 45	355	8.6	363	17.0	222	13.9	1,420	11.6
46 ~ 50	530	12.9	362	16.9	132	8.3	1,696	13.9
51 ~ 55	783	19.0	386	18.0	120	7.5	1,975	16.1
56 ~ 59	787	19.1	384	17.9	137	8.6	1,944	15.9
60 以上	1	0.0	1	0.0	-	-	10	0.1
計	4,124	100.0	2,140	100.0	1,600	100.0	12,237	100.0

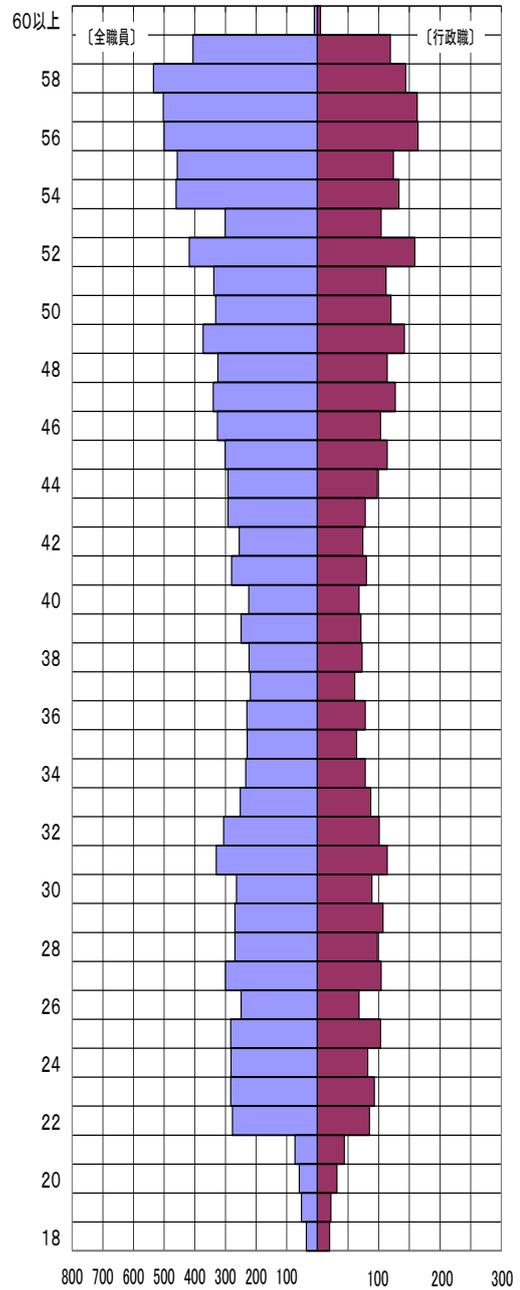
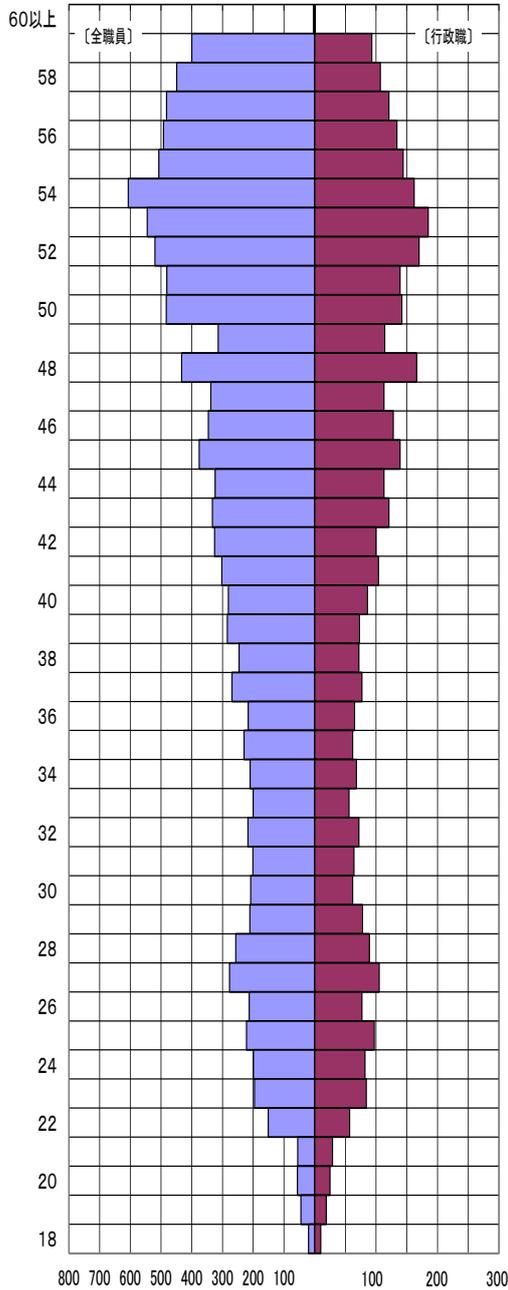
(注) 年齢階層「21~25」等は、21歳以上26歳未満等を示す(第5図において同じ。)

第5図 給料表別、年齢階層別職員構成



第6図 年齢別職員構成 (平成28年度)

(令和2年度)



(6) 給料表別学歴別の職員構成

職員の学歴別構成は第8表のとおりで、全給料表で見ると、前年に比べ、大学卒が60人増加し、短大卒が77人、高校卒が18人、中学卒が1人減少している。構成比は、大学卒74.3%、短大卒5.7%、高校卒19.9%、中学卒0.1%となっており、前年に比べ、大学卒で0.7ポイント増加し、短大卒で0.6ポイント、高校卒で0.1ポイント減少している。

第8表 給料表別、学歴別職員数及び構成比

(単位：人、%)

給料表・学歴 区分・年月		行政職				研究職				医療職(1)	
		大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大
職員数	令2.4	2,247	267	1,499	6	190	3	6	-	20	-
	平31.4	2,213	282	1,519	7	192	4	7	-	20	-
構成比	令2.4	55.9	6.6	37.3	0.1	95.5	1.5	3.0	-	100.0	-
	平31.4	55.0	7.0	37.8	0.2	94.6	2.0	3.4	-	100.0	-

給料表・学歴 区分・年月		医療職(2)				医療職(3)				小・中学校等教育職			
		大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学
職員数	令2.4	79	37	-	-	-	18	1	-	3,850	273	1	-
	平31.4	83	38	-	-	-	19	1	-	3,839	329	2	-
構成比	令2.4	68.1	31.9	-	-	-	94.7	5.3	-	93.4	6.6	0.0	-
	平31.4	68.6	31.4	-	-	-	95.0	5.0	-	92.1	7.9	0.0	-

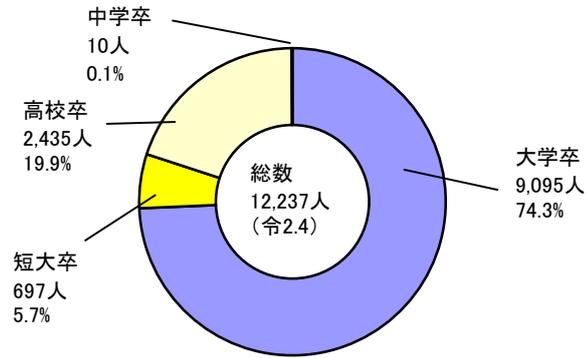
給料表・学歴 区分・年月		高等学校等教育職				警察官				全給料表			
		大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学
職員数	令2.4	2,000	90	49	1	709	9	879	3	9,095	697	2,435	10
	平31.4	1,976	92	51	1	712	10	873	3	9,035	774	2,453	11
構成比	令2.4	93.5	4.2	2.3	0.0	44.3	0.6	54.9	0.2	74.3	5.7	19.9	0.1
	平31.4	93.2	4.3	2.4	0.0	44.6	0.6	54.6	0.2	73.6	6.3	20.0	0.1

第9表 給料表別、学歴別職員構成比の推移

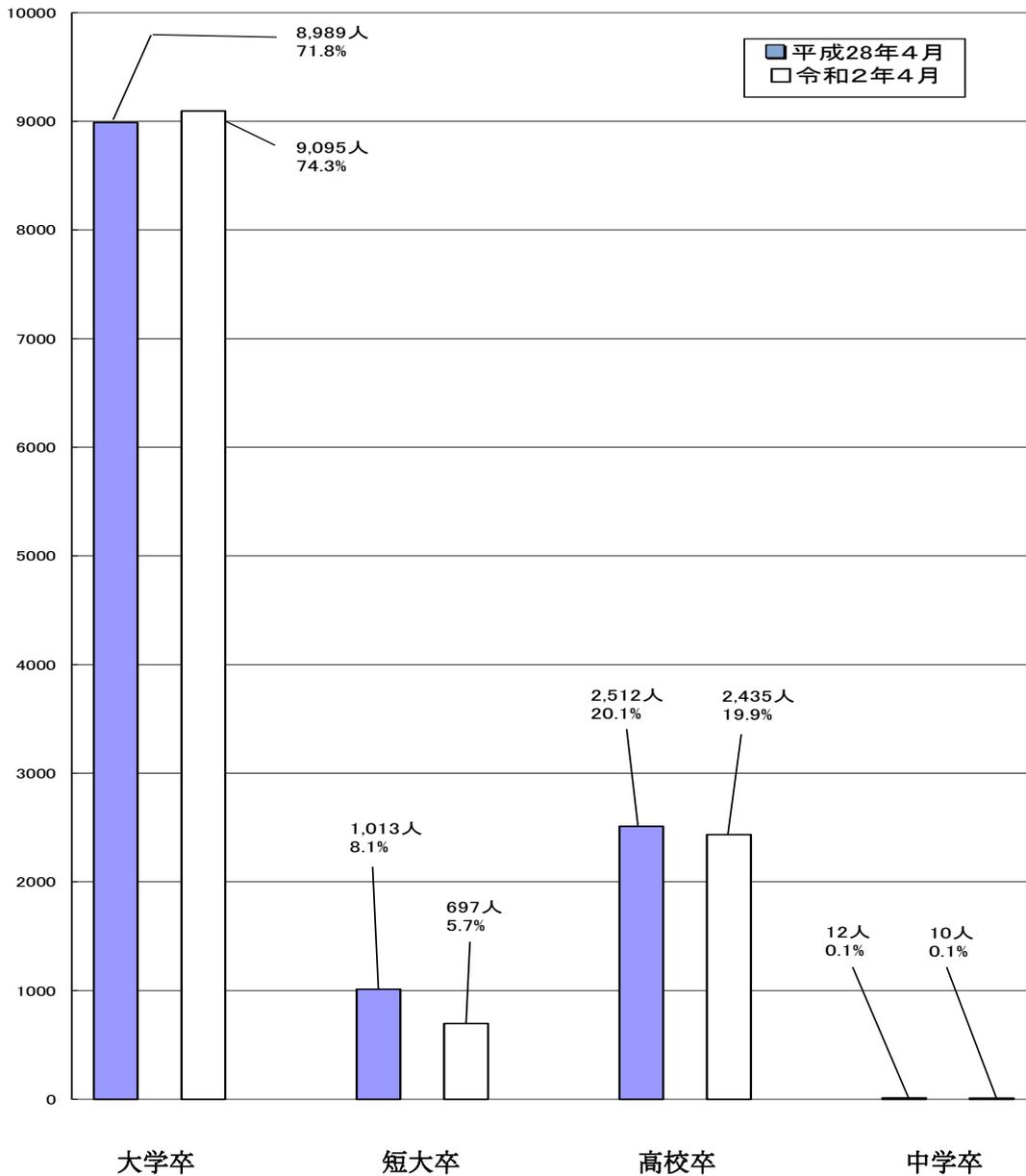
(単位：%)

給料表・学歴 年月	行政職				小・中学校等教育職				高等学校等教育職				警察官				全給料表			
	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学	大学	短大	高校	中学
平28.4	52.1	8.1	39.6	0.2	88.5	11.4	0.1	-	92.2	5.1	2.7	0.0	45.3	0.9	53.6	0.2	71.8	8.1	20.1	0.1
平29.4	53.0	7.6	39.2	0.2	89.4	10.4	0.1	-	92.4	5.0	2.6	0.0	45.1	0.7	54.0	0.2	72.2	7.6	20.1	0.1
平30.4	54.2	7.1	38.6	0.2	91.1	8.8	0.1	-	92.7	4.6	2.6	0.0	44.3	0.7	54.8	0.2	72.9	6.8	20.2	0.1
平31.4	55.0	7.0	37.8	0.2	92.1	7.9	0.0	-	93.2	4.3	2.4	0.0	44.6	0.6	54.6	0.2	73.6	6.3	20.0	0.1
令2.4	55.9	6.6	37.3	0.1	93.4	6.6	0.0	-	93.5	4.2	2.3	0.0	44.3	0.6	54.9	0.2	74.3	5.7	19.9	0.1

第7図 学歴別職員数及び構成比（全給料表）



第8図 学歴別職員数及び構成比（全給料表）



(7) 性別職員構成

職員の構成を男女別に見ると、第10表のとおりで、男性6,737人に対し、女性5,500人で、その構成比は、男性55.1%、女性44.9%である。

第10表 給料表別、性別職員数及び職員構成比の推移 (単位：人、%)

給料表・性別 区分・年月		行政職		小・中学校等 教育職		高等学校等 教育職		その他		全給料表	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
職員数	平28.4	2,446	1,559	1,672	2,756	1,099	1,028	1,673	293	6,890	5,636
	平29.4	2,420	1,565	1,629	2,679	1,089	1,032	1,671	307	6,809	5,583
	平30.4	2,430	1,587	1,627	2,611	1,083	1,027	1,654	323	6,794	5,548
	平31.4	2,407	1,614	1,620	2,550	1,088	1,032	1,631	331	6,746	5,527
	令2.4	2,392	1,627	1,629	2,495	1,093	1,047	1,623	331	6,737	5,500
構成比	平28.4	61.1	38.9	37.8	62.2	51.7	48.3	85.1	14.9	55.0	45.0
	平29.4	60.7	39.3	37.8	62.2	51.3	48.7	84.5	15.5	54.9	45.1
	平30.4	60.5	39.5	38.4	61.6	51.3	48.7	83.7	16.3	55.0	45.0
	平31.4	59.9	40.1	38.8	61.2	51.3	48.7	83.1	16.9	55.0	45.0
	令2.4	59.5	40.5	39.5	60.5	51.1	48.9	83.1	16.9	55.1	44.9

2 給 与

(1) 基本給

令和2年4月における職員の平均基本給月額、356,993円（給料348,455円、扶養手当8,105円、地域手当433円）で、前年4月に比べ3,051円、0.8%の減少（給料△2,723円、扶養手当△319円、地域手当△9円）となっている。

給料表別の平均基本給月額、平均年齢及び平均経験年数は、第11表のとおりである。

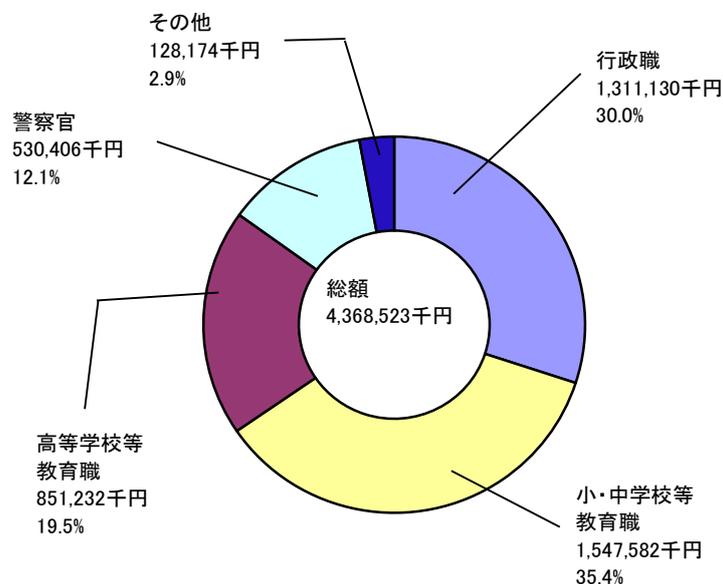
第11表 給料表別平均基本給月額、平均年齢及び平均経験年数

(単位：円、歳・月、年・月)

給料表		行政職	研究職	医療職 (1)	医療職 (2)	医療職 (3)	小・中 学校等 教育職	高 等 学 校 等 教 育 職	警察官	全給料表
区分										
基本給	給 料	318,003	349,034	487,320	329,397	334,447	368,258	389,145	319,218	348,455
	扶養手当	7,488	7,776	7,475	7,328	6,474	6,962	8,580	12,093	8,105
	地域手当	742	-	86,743	-	-	42	47	193	433
	計	326,233	356,811	581,538	336,724	340,921	375,262	397,772	331,504	356,993
平均年齢		42.02	42.05	44.04	43.02	46.00	43.05	45.05	37.10	42.07
平均経験年数		20.08	19.04	19.09	20.03	22.11	20.10	22.08	16.11	20.07

給料表別の基本給の構成は、第9図のとおりである。

第9図 給料表別基本給総額及び構成比



ア 給 料

職員の平均給料月額は、348,455円で前年4月に比べ2,723円（0.8%）減少している。これを給料表別に見ると、第12表のとおりである。

第12表 給料表別平均給料月額及び対前年比較

(単位：円、%)

年月	給料表									全給料表
	行政職	研究職	医療職(1)	医療職(2)	医療職(3)	小・中学校等教育職	高等学校等教育職	警察官		
令2.4(A)	318,003	349,034	487,320	329,397	334,447	368,258	389,145	319,218		348,455
平31.4(B)	320,139	350,144	469,995	327,330	330,740	373,887	391,373	317,404		351,178
増減(A)-(B)	額	△ 2,136	△ 1,110	17,325	2,067	3,707	△ 5,629	△ 2,228	1,814	△ 2,723
	率	△ 0.7	△ 0.3	3.7	0.6	1.1	△ 1.5	△ 0.6	0.6	△ 0.8

給料表別の平均給料月額推移は、第13表のとおりである。

第13表 給料表別平均給料月額推移

(単位：円)

給料表・ 区分 年月	行政職		小・中学校等 教育職		高等学校等 教育職		警察官		全給料表		
	金額	指数	金額	指数	金額	指数	金額	指数	金額	指数	対前年比
平28.4	325,683	100.0	388,386	100.0	394,165	100.0	318,576	100.0	359,555	100.0	99.4
平29.4	324,226	99.6	384,290	98.9	392,846	99.7	317,235	99.6	356,808	99.2	99.2
平30.4	322,551	99.0	378,494	97.5	392,433	99.6	317,539	99.7	353,952	98.4	99.2
平31.4	320,139	98.3	373,887	96.3	391,373	99.3	317,404	99.6	351,178	97.7	99.2
令2.4	318,003	97.6	368,258	94.8	389,145	98.7	319,218	100.2	348,455	96.9	99.2

イ 扶養手当

全職員1人当たりの扶養手当平均月額は、8,105円で前年に比べ319円の減少となっている。
 主な給料表別の扶養手当平均月額推移は、第14表のとおりである。

なお、扶養手当受給職員数は5,614人であり、当該職員1人当たりの平均月額は17,667円で、前年に比べ127円の減少となっている。

第14表 給料表別扶養手当平均月額推移

(単位：円)

給料表・ 区分 年月	行政職		小・中学校等 教育職		高等学校等 教育職		警察官		全給料表	
	金額	指数	金額	指数	金額	指数	金額	指数	金額	指数
平28.4	8,275	100.0	6,922	100.0	8,176	100.0	11,488	100.0	8,196	100.0
平29.4	8,258	99.8	7,043	101.7	8,330	101.9	11,538	100.4	8,266	100.9
平30.4	8,108	98.0	7,201	104.0	8,556	104.6	11,863	103.3	8,364	102.0
平31.4	7,979	96.4	7,192	103.9	8,811	107.8	12,345	107.5	8,424	102.8
令2.4	7,488	90.5	6,962	100.6	8,580	104.9	12,093	105.3	8,105	98.9

ウ 地域手当

地域手当は、東京、大阪等に所在する公署等に勤務する職員及び医療職給料表(1)の適用を受ける職員に支給されており、当該職員89人の1人当たりの平均月額は、59,542円で、前年に比べ1,801円の増加となっている。

(2) その他の手当

通勤手当等の基本給以外の諸手当の状況は、第15表のとおりである。

第15表 その他の手当

(単位：人、円)

区分	(A)受給職員数	(B)支給総額	(B)/(A)平均額
管理職手当	1,046	60,922,600	58,243
初任給調整手当	52	6,070,900	116,748
住居手当	2,982	73,994,000	24,814
特地勤務手当	96	901,336	9,389
へき地手当	388	5,159,017	13,296
特地勤務手当に準ずる手当	51	837,058	16,413
へき地手当に準ずる手当	41	614,003	14,976
通勤手当	10,310	99,749,966	9,675
単身赴任手当	295	10,844,000	36,759
農林漁業普及指導手当	155	3,238,200	20,892
定時制通信教育手当	139	2,202,600	15,846
産業教育手当	216	3,460,000	16,019
義務教育等教員特別手当	6,264	35,464,500	5,662
計		303,458,180	
全職員1人当たり			24,798